健康創造住宅ニュース

2014年 6月号

平成建設紹介･･･冊子無料プレゼント編･･･

梅雨時期のジメジメ感は まだそれほどではありませんが、それも時間の問題でしょうか･･･。この時期は、個人的にはテンションが下がる時期なのですが、今年は違います！ なぜなら、今年は、サッカーワールドカップが開催され、その真っ最中だからです。ワールドカップで気分を盛り上げて、憂鬱な梅雨時期を乗り越えたいと思います！ あ～、今から楽しみで仕方がないです！！！
今月は『平成建設紹介･･･冊子無料プレゼント編･･･』を紹介します。

■ 平成建設の「冊子無料プレゼント」をご紹介いたします！！

平成建設のことを、皆様にもっと知っていただきたい！！ ということで、今月号では、「冊子無料プレゼント」をご紹介いたします。家創りは、一生に一度の大イベントです。だからこそ、絶対に失敗したくはありません。でも、よくわからないと悩まれている方も多いのではないでしょうか。そんな方の不安を少しでも解消する為に、家創りに参考になるオリジナル冊子を作成し、ご希望の方にプレゼントしています。弊社ホームページからご応募いただけますので、ぜひ ご応募下さい！

← 「冊子無料プレゼント」は弊社ホームページからご応募いただけます。他では手に入らない、弊社オリジナルの冊子ですので、ぜひご応募下さい。

冊子は これら３つの中から１冊をプレゼントしています。ご覧いただいた皆様からは、「大変参考になった！」と好評です。 ↓↘→

自然素材と外断熱の家
「日々木」プラン集

「失敗しない家創り」

「絶対に失敗しない
土地から探す家創り」

池ちゃんねる

このコーナーも６年目に突入！
今年度もつぶやきまくります！

■ vol.63

このコーナーは、ニュースレターを作成している私“池ちゃん”が、日頃感じていることや気になること等を 独り言のようにつぶやくコーナーです。以前は、“from IK”というコーナー名で、計48回お送りしてきましたが、昨年4月に このニュースレターとともにリニューアルし、“池ちゃんねる”として継続中の人気？コーナーです！ 今回vol.63テーマは「お気に入りのお店 -1」です。今回は、私のお気に入りのソファ専門店をご紹介します。

みなさんは、家具やインテリアショップと言えば、どのお店が思い浮かびますか？ 家具だけではなく、インテリア小物のお店も含めると、実は、意外とたくさんのお店が存在しています。そんな数ある中から、私のお気に入りのお店を紹介したいと思います。今回 お気に入りのお店-1は、ソファ専門店「ＮＯＹＥＳ」（ノイエス）さんです。場所は、名古屋高速の鶴舞南ＪＣＴの下辺りで、ＪＲ・地下鉄 鶴舞駅から徒歩１０分程のところです。ＮＯＹＥＳさんは「あなた史上最高に愛され続けるソファを」という考えのもと、自社オリジナルのソファを名古屋市内の工場でつくっています。私が気に入っている理由は、ソファのデザインだけではなく、ソファに特化し、ひとつひとつ自分たちの手でこだわりを持ってつくっているという点です。ショールームアドバイザーさんからもソファに対するこだわり･想いが伝わってきますし、何より、親切･丁寧に相談にのってくれます。私の自宅のソファもここで購入し、今も満足しています。ソファは毎日くつろぐ場所なので、こだわりを持って選びたいものです。ぜひ一度、ＮＯＹＥＳさんに足を運び、そのソファに触れてみてください！

NOYES
SOFA100%

住所：〒466-0058
名古屋市昭和区白金1-4-3
電話：0120-351-780
：052-613-7584
営業時間：11:00～19:00
定休日：毎週火曜日

■ 今月の社長のひとこと

名古屋から仙台と苫小牧を往復する太平洋フェリーの中での演奏旅行に行きました。フェリーに乗る方は時間に余裕がある年配の方が多かったのですが、時間をゆったり使う事は人として豪華で贅沢な事ですよね。私もいずれ時間をたっぷり使っての旅行に行きたいものだとつくづく感じました。

社長:古橋雄治

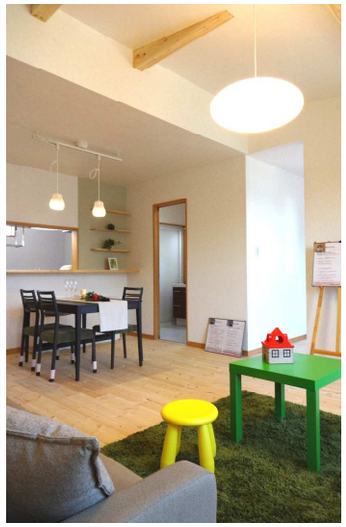
◆◆◆ 快適空間 安らぎ生活 しあわせ人生 ◆◆◆

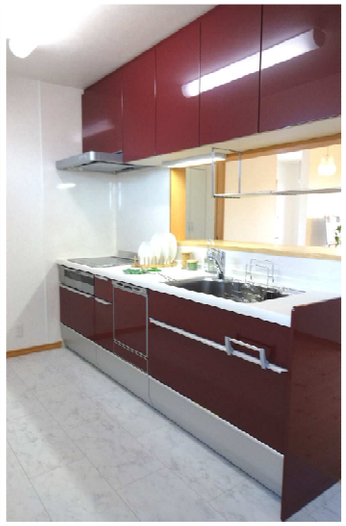
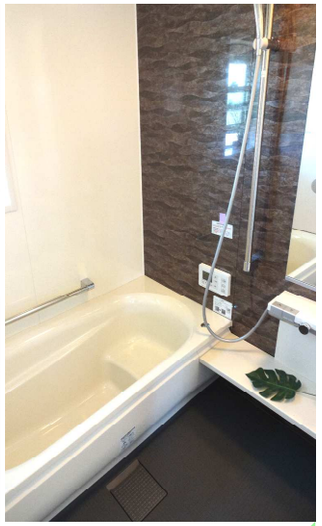
総合建設業 （愛知県知事許可＜般-21＞第36225号）
一級建築士事務所 （愛知県知事登録(い)第9808号）
こだわりの健康住宅 NPO 耐震住宅普及協会 感動の住まいづくり研究会

平成建設株式会社
〒453-0032 名古屋市中村区塩池町1-17-22
TEL(052)471-9541 FAX(052)471-2770
HP http://www.heiseikensetsu.com

小牧市「平成の家」完成現場見学会に ご来場いただき、ありがとうございました！！

先日は小牧市にて開催いたしました「平成の家」完成現場見学会にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。たくさんの方々にご来場いただき、本当に感謝しております。社員一同心よりお礼申し上げます。ご見学いただきました物件は、いかがでしたでしょうか？ モデルハウスとは違い、お客様の要望を基に建てた住まいということもあり、そのご家族の家づくりへの想いやライフスタイル等を、肌で感じていただけたのではないかと思います。ご見学いただいた皆様より、“二世帯住宅って、いろいろなパターンがあるから大変参考になりました！”“完全二世帯住宅は互いの世帯のプライバシーが確保できるからいいけど、建坪も大きくなるし、設備も2つずつ必要だから、予算面が悩みどころですよね･･･”“アカマツ無垢の床材は、足触りがとても気持ち良いですね！”“必要な場所に十分な収納スペースが確保してあり、とても使いやすそうですね！”“何回も見学会に来ていますが、どの家にもそれぞれ個性があって、平成建設さんは、いろいろなスタイルの建物にも対応できるんですね！”“自分たちのこだわりや想いがカタチになるなんて、本当にうらやましい！”など、貴重なご意見をいただきました。これらを参考にさせていただき、お客様にとってオンリーワンの家づくりで、満足度100%を常に目指してまいります！ 見学会は今後も開催しますので、ぜひご来場下さい！ 社員一同、皆様のご来場をお待ちしております！！



ジメジメの梅雨時期に急増！！ 「ダニ刺され」の被害と正しい対処法

梅雨になると増えるダニによる健康被害。ひと口にダニと言っても種類は多く、特徴や害･対処法はそれぞれ異なります。中でもこれからの梅雨時期に気をつけたい「ダニ刺され」について、正しい対処法や被害にあわない為の予防策についてのアドバイスを紹介します。今月は『ジメジメの梅雨時期に急増！ ダニ刺されの被害と正しい対処法』を紹介します。

■ 姿の見えないダニに要注意！！

梅雨になると気になるのがダニによる虫刺され。ダニと言っても種類は多いのですが、健康被害をもたらすダニとしては、イエダニ、ツメダニなどが有名です。室内に生息するタイプで、気温20～30℃、湿度60～80%の高温多湿を好みます。気温が上がり、雨が降り続くこれからの季節、室内のダニが繁殖し易くなり、ダニ刺されの被害にあい易くなります。ダニが蚊や他の虫と異なる点は、肉眼で見つけにくい点です。体長0.3～1.0mmと小さく、物に隠れる性質で、じゅうたんや畳、寝具やソファー、ぬいぐるみやクッションの裏は、ダニのすみかと考えて間違いありません。更に、庭や公園などの屋外にもダニは生息しています。中でもマダニと呼ばれる種類は、SFTS（重症熱性血小板減少症候群）と呼ばれる感染症を媒介する恐れもあり、危険視されています。

■ ダニ刺されの被害とは？

室内に生息するダニの内、人を刺すのはイエダニ、ツメダニと考えられています。これらは皮膚の柔らかい部位を刺して体液や血を吸う為、腕の内側、脇腹や下腹部、太ももなどが被害にあい易いようです。刺された所には赤い発疹ができ、多くの場合は激しいかゆみが数日にわたり続きます。かゆみが強く、刺された所をかき壊し易く、細菌の二次感染を起こす場合も珍しくありません。ヒョウダニは人を刺しませんが、死骸などがアレルギー性疾患を招く原因になり易く、アレルギー体質の人は注意です。殺人ダニとしてマダニが話題ですが、マダニに刺されてSFTSを発症すると発熱や嘔吐、下痢、意識障害、皮下出血等の症状が現れ、死亡に至るケースもある為です。現状、有効な治療薬やワクチンも無い為、マダニから身を守る対策が必要として警戒が促されています。

■ ダニに刺されたときの対処法とは？

ダニ刺されが厄介なのは、かゆみが激しく長引く場合が多い点です。人によっては跡が残ることもあります。ダニの被害が疑われたら、早い段階でかゆみを抑える対策をとりましょう。ステロイド外用薬を塗り、かかないようにしましょう。特に小さいお子様は かき壊しに注意です。かき壊して細菌感染を起こし、「とびひ」を招く危険性もあります。患部をかき壊した場合は抗生物質配合のステロイド外用薬を塗ると良いでしょう。マダニは体長が3～10mmと大きく、血を吸われている時に気づくこともあります。ただし、無理にはがすとマダニの体の一部が皮膚の中に残ってしまい化膿する恐れもあります。マダニに刺されたら自分で対処せず すぐに医療機関を受診して下さい。

■ ダニ被害予防の為の日常生活の注意点とは？

ダニ被害の予防で大切なのは、ダニを繁殖させないことです。換気を行い、エアコンの除湿機能も使いましょう。ヒョウダニは床に落ちたフケ、はがれた皮膚、食べこぼしをエサとする為、掃除はこまめに行います。寝具は丸洗いが理想で、難しい時は定期的に掃除機をかければ、表面のダニを減らせます。ソファーも掃除機をかけて、クッションやぬいぐるみは洗いましょう。屋外の場合、マダニ対策として肌の露出を防ぎ、防虫スプレーで守りましょう。予防策･対処法を知っていると、被害を減らし、適切なケアが可能です。ダニ被害を予防し、梅雨時期を快適に過ごしましょう。